

# 低頻度大水害ハザードマップ検討会の進め方

資料-4

目的: 1/1,000年程度の低頻度大水害を想定し、ハザードマップの作成、対策の検討を行うことで、河川管理者、地方自治体の危機管理能力の向上を図る。

## 第1回

- ①過去の大洪水の生起確率について
- ②計画対象流量の決定方法について
- ③モデル河川における浸水想定区域図(案)について: 基本方針規模との比較、課題抽出

## 第2回

- ①浸水想定区域について
- ②氾濫シナリオについて
- ③ハザードマップ作成指針のポイントについて

## 第3回

- ①低頻度大水害の氾濫の特徴について
- ②低頻度大水害ハザードマップ作成の手引き(案)について
- ③中小河川ハザードマップの進め方について

## 第4回

- ①低頻度大水害ハザードマップ(事務局案)について
- ②低頻度大水害ハザードマップ作成の手引き(案)について
- ③中小河川ハザードマップ作成の手引き(案)について

## 検討成果

- ①低頻度大水害ハザードマップ作成の手引きの作成
- ②中小河川ハザードマップ作成の手引きの作成
- ③モデル市町における低頻度大水害ハザードマップ(事務局案)の作成
- ④低頻度大水害に対する市町村地域防災計画で配慮すべき事項のとりまとめ